

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
こどもの指導法「環境」											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	石川素子			実務 経験	有	職種	保育士				
授業概要											
<p>まず領域「環境」の意義を捉える。そして、幼児期が様々な環境にかかわりながら遊びを展開し、次第に周囲の様々な事象に好奇心を抱き、その意味や用法に疑問を持ち、物事の法則性に気づき、自分なりに考える過程を大事にしていること等を願っていることを理解する。これらを踏まえて、身近な自然とのかかわりに関する指導法を体得する。</p>											
到達目標											
<p>身近な環境とのかかわりに関する領域「環境」の「ねらい」と「内容」を理解する。身近な自然（季節と動植物等）とのかかわりに関する指導法（環境構成も含む）を体得する。保育者として保育室の環境構成ができるようになる。「環境」に着目した指導計画を立案できるようになる。身近な自然を利用した保育を実践できるようになる。</p>											
授業方法											
<p>はじめに、子どもが何を体験することが重要なのかを学ぶ。そのために、学生自身が自然と触れ合うことの楽しさを体験する。実際に、屋外で自然と触れ合うことにより学ぶ。その後、保育者としての子どもの環境を設定するために、どのような配慮が必要なのかを身につける。さらに、指導計画を作成し、保育における実践力を総合的に身につけていく。</p>											
成績評価方法											
<p>授業の内容に関する小テストによる理解度（評価の50%） 平常点（授業への参加姿勢・課題の提出状況及び内容）（評価の50%）</p>											
履修上の注意											
<p>『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』を熟読しておくこと。 授業外においても、昆虫など動植物に興味をもって関わるようにすること。</p>											
教科書教材											
<p>・『幼稚園教育要領解説』＜最新版＞文部科学省フレーベル館2018年・『保育所保育指針解説書』＜最新版＞厚生労働省フレーベル館2018年・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』＜最新版＞内閣府・文部科学省・厚生労働省フレーベル館2016年</p>											
回数	授業計画										
第1回	幼児期の環境教育										
第2回	動植物に関わる保育										
第3回	自然現象に関わる保育										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

こども学科

こどもの指導法「環境」

第4回	物に関わる保育
第5回	数量・図形・標識や文字に気がつく環境構成
第6回	園外活動の環境構成・安全保育
第7回	指導計画の立案
第8回	指導計画における「環境構成」